はんじょうせいかん せん しょうせき のう ほうしょう 尋常性乾癬 掌蹠膿疱症

アトピー性皮ふ炎

さん けいだつもうしょう 円形脱毛症

まんじょうそくにくしゅ しょう あくせい しゅ 菌状息肉腫 (症) 悪性リンパ腫

まんせいたいせんじょう ひ こうしん 慢性苔癬状粃糠疹

# 皮ふの病気の治療法

# UVB-LED光線療法

を知っていますか?



皮ふの病気でお悩みのあなたに、知ってほしい治療法があります。 短い波長の「光」を使った治療法。

これまで難しいとされてきた肘や膝など、目立つ部分の治療にも効果的です。 UVB-LED光線療法のこと、ぜひ知ってください。

### これまで難しいとされていた 皮ふの病気の治療に効果的 それが UVB-LED 光線療法 です。

-性皮ふる

挺

円形脱毛症

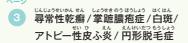
類乾癬

菌状息肉腫(症)

悪性リンパ腫

まん せい たい せん じょう ひ こう しん 慢性苔癬状粃糠疹

#### 目次



- 痛くないですか?
- UVB-LED光線療法って何ですか? どのように治療しますか?
- どのくらいで治りますか? 治療期間/通院頻度
- 治療費はどれくらいかかりますか?

じんじょうせい かん せん

### 尋常性乾癬とは、

尋常性乾癬とは、盛り上がった赤い発疹ができ、そこに銀白色の鱗屑(フケのような垢)ができてポロポロとはがれ落ちる病気です。全身どこにでもできますが、頭皮・膝・肘など、外部からの刺激が強い部分に特に出やすく、約半数の方はかゆみを伴います。

伝染する(うつる)病気ではありません。

本来自分自身を守るべき免疫のバランスが崩れて、自身の皮ふを攻撃してしまうことから発症します。肥満体質の中年以上、肉、飲酒、喫煙を嗜好し、特にストレスが多い方に発症する傾向が強いと考えられています。



#### しょうせき のう ほうしょう

#### 掌蹠膿疱症とは、

手のひらや足の裏にうみをもった膿疱ができる病気です。 治ったりできたりを周期的に繰り返すのが特徴で、出始め にはかゆみを伴うことも多いです。また、約10%の患者さ んは関節や骨の炎症を併発し、痛むことがあります。

膿疱は無菌性で、伝染することはありません。

原因ははっきりとは分かっていませんが、喫煙、扁桃腺や 虫歯、鼻などの細菌による感染や、歯科金属に対するアレ ルギーが関係して発病している可能性が考えられています。



## 白斑とは、

白斑は後天性の脱色素斑です。斑の形は木の葉状、類円形のものから不規則な地図状を示すものまで様々ですが、境界ははっきりとしています。また、髪の毛のある部分に症状が現れた場合は、その部分の毛が白髪になることが多いです。全身に現れ、対称性が見られる汎発型(非分節型)、1~数個の白斑が局所的に現れる限局型、皮ふの神経に沿って現れる分節型の3種類があります。

伝染することはなく、命にかかわることもありませんが、原因がはっきりと分かっていないため、皮ふ病のなかでも最も治りにくい病気の一つと言われています。



# アトピー性皮ふ炎とは、

アトピー性皮膚炎とは、かゆみを伴った皮膚炎 (湿疹) が繰り返し良くなったり悪くなったりを繰り返す病気です。原因はまだ完全に明らかになっていませんが遺伝的に皮膚の乾燥とバリア機能が低下していたり、環境的要因としてほこりの刺激、食物やダニなどのアレルゲン、精神的・肉体的ストレスが影響していると考えられます。乳児期から小児期にかけて発症する例が大多数ではあるが、大人になってもなかなか治らない人が増えています。



えん けい だつ もう しょう

#### 円形脱毛症とは、

円形脱毛症の原因については様々な要因が提唱されており、 現時点ではハッキリとした原因は分かっていません。しかし、 学術的には「自己免疫疾患」を要因とする考え方が有力です。 自己免疫疾患とは、自己の免疫バランスが崩れて、本来外敵 から自己を守るはずの免疫細胞が過剰反応した結果、自己 組織を攻撃してしまう病気の総称です。

自己の免疫バランスを崩す要因は様々で、疲労、精神的ストレス、感染症や体質的なものなど様々な要因が挙げられます。 自己免疫疾患説における、円形脱毛症とは、何らかの要因で自己の免疫バランスを崩した結果、髪の毛を作る毛根が自己の免疫細胞によって破壊され、髪の毛が育たなくなり、毛が抜け落ちると考えられています。

症状としては、一部円形状に脱毛する軽症から、全て脱毛する重症まで多岐にわたります。



# UVB-LED光線療法 って何ですか?

紫外線の免疫抑制作用を利用して、過剰反応を起こしている皮ふ の症状を沈静化させる「光線療法」と呼ばれる治療方法があります。

UVB-LED光線療法とは、これまでの光線療法より効果が高いと言われている短い波長の紫外線を、UVB-LEDを光源として使い、患部に照射して処置する光線療法です。

従来よりも短い波長を使うことで、肘や膝など、今まで治療が難し かった部位でも高い治療効果が期待できます。

## どのように治療しますか?

UVB-LED光線を照射した後、必要に応じて外用薬を併用します。

UVB-LED光 照射





## 痛くないですか?

痛みはまったくありません。 ほんわかと温かい感じがします。

ただし、当日・翌日は、日焼けによる反応が強くなることがあるので、 強い日光はさけるようにしましょう。



# どのくらいで 治りますか?

#### 治療期間の目安

尋常性 乾癬 円形 脱毛症

週1~2回の照射で、10回目から効果が出始め、

20回~30回くらいが目安とされています。

掌蹠 膿疱症



週1~2回の照射で、3~10回目から効果が出始め、 20回くらいが目安とされています。



週2回の照射で、10回目から効果が出始め、 30~50回くらいが目安とされています。

※ これはあくまでも目安であり、肌質、照射頻度などにより変動いたします。詳しくは皮膚科専門医にご相談下さい。

#### 通院頻度

週に1~2回程度の通院を推奨します。



# 治療費はどれくらい かかりますか?

保険適用で治療が受けられます。

1回の照射で3割負担です。

※その他に診察料、投薬料などの料金が必要です。



1回 約1,000円



本ガイドブックを PDFでご覧いただけます。



## **USHIO**



名古屋市立大学 皮膚科 教授 森田 明理



ウシオ電機株式会社

制作 株式会社シープラン